

# The Japanese Society for Time Studies

## 日本時間学会ニュース 第1号

〒753-8511 山口市吉田1677-1

山口大学時間学研究所内

TEL&FAX 083-933-5848

<http://www.soc.nii.ac.jp/jsts2/>

- I. 第2回大会案内
  - i. 参加・発表申込みについて
  - ii. 歓迎の言葉
  - iii. シンポジウムの概要
  - iv. 宿泊と交通案内

### II. 事務局からのお願い

## I. 第2回大会案内

日本時間学会第2回大会は、下記の通り開催されます。

日時：2010（平成22）年6月5日（土）・6日（日）

場所：山口大学吉田キャンパス

6/5（土） AM自由報告 PM学術公開シンポジウム 懇親会

6/6（日） AM総会 PM自由報告

\*タイムスケジュールの詳細については、次号にてご案内いたします。

国立大学法人山口大学

〒753-8511 山口市吉田1677-1 TEL:083-933-5000（代表）

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/index.html>

## i. 参加・発表申込みについて

本大会への参加をご希望の方は、同封のハガキにてお知らせ下さい。懇親会（6/5〈土〉シンポジウム終了後 参加費 3,000 円）の参加についてもご記入されますようお願いいたします。また、不参加の方も、その旨ご記入下さい。

自由報告の発表をご希望の方は、同じハガキで発表題目を添えてお申し込み下さい。仮題可です。多数のご参加をお待ちしております。

**\*参加申込みの締め切りは、3月20日（土）必着です。**

なお、発表を希望される方は、別紙 発表要旨原稿の書き方にしたがって要旨原稿を作成し、[jikann@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:jikann@yamaguchi-u.ac.jp)にメールで添付いただくか、郵送いただくようお願いいたします。

また、ポスター発表を希望の方はその旨を返信ハガキの通信欄にお書き下さい。

\*発表件数は同一の第一発表者は1件とします。

\*なお発表や要旨の内容が学会趣旨にそぐわないと判断された場合は、ご発表をお断りする事もございます。あらかじめご了承頂きますようお願い申し上げます。

**\*発表要旨の締め切りは、4月10日（土）必着です。**

## ii. 歓迎の言葉

### 第2回大会に向けて

会員のみなさん、御元気でお過ごしでしょうか。昨年6月の「第1回日本時間学会」の際にはいろいろとご足労をお掛けしました。おかげさまで会員数も150名を超え、無事成功裡に終えることができました。

第1回大会では、会員間の研究交流を行うことができ、知的な刺激を受ける楽しい大会となり、会員の皆さんには心より感謝申し上げます。今年の大会で時間学会も船出をし、これから荒海の中を漕ぎだしていくこととなりますが、他方面より多くの方からの期待の大きさを聴きますと、時間学会への重責を感じるとともに、多様な種類の時間研究という糸を上手に縫い合わせて一枚の織物にするには、まだまだ前途は厳しいと感じています。そのためには、時間学的な問題意識の共有が必要なのかもしれません。単に時間という変数を利用するだけで時間学になるわけではなく、自然界で時間が何故生まれ、自然

界の一員である生物がどのような発生や進化を遂げてきたのか、そして、未来に向かってどう遂げていくのか、また、人類が形成した社会や文化などで時間がどのような意味をもっているのか、その先の時間はどうなるのかといった「時間学の原問題」を忘れることなく、時間の研究をしていく必要があるように思います。会員のみなさんと知恵を出し合いながら、日本から世界へ向けて「時間学」という学問を樹立していきたいと考えています。

大学内のいろいろな仕事をしていますと、時間が経つのが早くて、もう第2回大会の開催時期が近づいて参りました。今年は、6月5日、6日の両日、山口大学で開催します。今年の学会の開催地は、まだ設立して間もないということで、事務局のある山口大学で開催いたします。今年も、会員からの多数の自由報告を期待しています。できましたら、昨年 の 暦 の 研究者の部会のように活気ある自由報告部会を期待しています。また、時間学研究所との共催で行う「時間学公開学術シンポジウム」の企画を、「死と時間」というテーマのもとで進めています。多数の方々のご出席を宜しくお願いいたします。

日本時間学会 会長 辻 正二

### iii. シンポジウムの概要

#### テーマ：「 死と時間 」

日本時間学会では、2010年6月5日（土）午後より山口大学吉田キャンパスにてシンポジウムを開催いたします。時間学研究所との共催による一般公開シンポジウムですので、どなたでもご参加になれます（予約不要・無料）。

今年度は「死と時間」とのテーマのもと、生物学、社会学、哲学の分野より講師をお招きし、講演とパネルディスカッションを行ないます。成長・老化を経て死に至るプロセス、社会的時間のなかでの死、死者という存在の時間的位置づけ、こうした複合的観点から死と時間についてご講演頂きます。

講師の方々のご紹介や、タイムスケジュール等の詳細につきましては、次回ニュースにてご案内いたします。

## iv. 宿泊と交通案内

山口大学吉田キャンパスまでのアクセスについては、下記URLをご参照ください。

<http://www.yamaguchi-u.ac.jp/annai/access/yamaguchi.html>

山口市の湯田温泉街に旅館・ビジネスホテルが多数あります。

以下のURLを参考に各自で、ご予約頂けるようお願い申し上げます。

湯田温泉エリアが最も大学の近くになります。

[http://www.yamaguchi-con.jp/yado\\_onsen.html](http://www.yamaguchi-con.jp/yado_onsen.html)

湯田温泉エリアの宿泊施設から山口大学吉田キャンパスまで、徒歩であれば25～40分、タクシーならば5～10分ほどです。大学まで徒歩では30分ほど掛かる宿も多いので、予約の際にご確認ください。何人かでタクシーに乗り合わせるのが経済的です。この他、防長バスとJRバスがありますが、本数が少ないので、事前にホテルでお聞き下さい。

## II. 事務局からのお願い

- 学会ニュース1号をお届けします。今回は第2回大会の案内号です。
- 平成21年度の学会費が未納の方におかれましては、何とぞ納入くださいますようお願い申し上げます。
- 日本時間学会のホームページを、下記URLにて運用しております。  
<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsts2/>
- 次回ニュースの発行は、5月上旬の予定です。
- 住所・電話番号・所属機関などの異動等がございましたら、事務局まで御一報下さい。  
メールアドレス [jikann@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:jikann@yamaguchi-u.ac.jp)

(事務局：平 田)